



シンポジウム

## 駆除された野生獣を 動物園の動物福祉に役立てる

～地域における獣害問題と動物園の動物福祉問題をつなぐ新たな実践活動～

日時

2019年3月13日(水)  
10:00～15:45

場所

大牟田市動物園 (レクチャールーム)

参加費無料・事前申込不要

※ただし入園料(大人370円)が必要、駐車場は無料

- ◆主催 九州大学持続可能な社会のための決断科学センター
- ◆共催 大牟田市動物園、Wild meet Zoo、九州大学大学院地球社会統合科学府
- ◆問い合わせ先  
九州大学 持続可能な社会のための決断科学センター 細谷忠嗣  
メール: tadatsugu.hosoya.848@m.kyushu-u.ac.jp



本シンポジウムは国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) フューチャーアース「環境・災害・健康・統治・人間科学の連携による問題解決型研究」および平成30年度九州大学QRプログラム「特定領域強化プロジェクト」の支援を受けて開催する。





## シンポジウム

# 駆除された野生獣を 動物園の動物福祉に役立てる

～地域における獣害問題と動物園の動物福祉問題をつなぐ新たな実践活動～



現在、日本各地でニホンジカやイノシシの急速な生息数の増加と生息域の拡大によって、農林業被害が生じているだけでなく、生態系や人々の生活にも被害をもたらされている。これに対応すべく、各地で駆除が積極的に進められているが、資源としての有効利用が課題となっており、特に小型の駆除個体の利用は限られたものである。

一方、動物園で飼育されている動物は、本来の生息環境と異なる環境で飼育されており、様々なストレスにさらされている。それを如何に緩和するかという動物福祉の問題を抱えており、様々な環境エンリッチメント活動が行われている。例えば、動物園において大型肉食獣は加工された筋肉片を主に

摂取しており、本来の皮をはぎ、骨をかき分けて筋肉にありつく摂食とは異なる状況にある。近年欧米では、大型の屠体をほぼそのままの状態と与える「屠体給餌」が、環境エンリッチメントとして効果を上げている。しかし、国内においては流通上、入手困難でありほとんど行われていない。

本シンポジウムは、これらの地域の獣害問題と動物園における動物福祉の問題の解決に向けた試みを理解するとともに、両者の課題解決をつなげて問題解決を模索する試みについて議論を深めたい。

## プログラム

### ～講演セッション～

司会進行：細谷 忠嗣 (九州大学持続可能な社会のための決断科学センター、Wild meat Zoo)  
大淵 希郷 (科学コミュニケーター、Wild meat Zoo)

#### ◆開会の挨拶◆

10:00～10:05  
椎原 春一 (大牟田市動物園 園長)

#### ◆趣旨説明◆

10:05～10:10  
「駆除された野生獣を動物園の動物福祉に役立てる  
～地域における獣害問題と動物園の動物福祉問題をつなぐ新たな実践活動～」  
細谷 忠嗣 (九州大学持続可能な社会のための決断科学センター、Wild meat Zoo)

#### ◆動物福祉◆

10:10～10:30  
「動物福祉を伝える動物園～環境エンリッチメントを用いた取り組み～」  
富澤 奏子 (大牟田市動物園)

#### ◆獣害◆

10:30～10:50  
「人口減少地域における獣害対策の現場から」  
田川 哲 (島根県東部農林振興センター、Wild meat Zoo)

10:50～11:10  
「鳥獣利活用における動物園連携事業の意義」  
西村 直人 (糸島ジビエ研究所、Wild meat Zoo)

#### ◆休憩◆

11:10～11:20

#### ◆屠体給餌◆

11:20～11:40  
「屠体給餌における衛生対策」  
細谷 忠嗣 (九州大学持続可能な社会のための決断科学センター、Wild meat Zoo)

11:40～12:00  
「駆除個体を用いた屠体給餌」  
伴 和幸 (大牟田市動物園、Wild meat Zoo)



#### ◆昼食休憩◆

12:00～13:00

#### ◆動物園における教育活動◆

13:00～13:20  
「見学者アンケートから見えること」  
御田 成顕 (九州大学持続可能な社会のための決断科学センター)

13:20～13:40  
「動物園で屠体給餌を行うこと・見せることは必要か？」  
～科学コミュニケーターから市民への問いかけ～  
大淵 希郷 (科学コミュニケーター、Wild meat Zoo)

13:40～14:00  
「台湾における動物園での教育活動の紹介」  
張 東君 ((財)台北動物園保育教育基金会)

#### ◆総合討論◆

14:00～14:25  
進行：大淵 希郷 (科学コミュニケーター、Wild meat Zoo)

#### ◆閉会の挨拶◆

14:25～14:30  
荒谷 邦雄 (九州大学大学院比較社会文化研究院)



### ～屠体給餌セッション～

14:45～15:45  
ヤクシカ屠体給餌  
アムールヒョウ (ボン)  
トラ (ホワイティ)



ボン



ホワイティ

(16:30 閉園)

## 会場へのアクセス

### ◆電車・バスでお越しの方

JR鹿児島本線あるいは西鉄天神大牟田線の「大牟田駅」下車  
東口側 (JR改札側) 道路の向かい側にある西鉄バス「大牟田駅前」バス停より「荒尾駅前」「ホテルヴェルデ前」「大牟田営業所」行に乗車。「警察署前」下車なら、「大牟田警察署前」交差点を左折して、  
三叉路を右折 (徒歩約10分)。「正山町 (しょうざんまち)」下車なら、バス停から少し戻って角を曲がり、一つ目の交差点を左折 (徒歩約6分) 徒歩の場合は大牟田駅から15分～20分ほど。

### ◆車でお越しの方

【九州自動車道】  
閉園1C降り最初の交差点を右折、県道10号線を大牟田方面へ、元村交差点で国道208号線を荒尾方面へ左折。大牟田警察署の交差点で左折、三叉路を右折 (所要時間6分)

【有明海沿岸道路】  
大牟田1Cを降り最初の交差点を左折、大牟田市街方面へ直進。大牟田警察署交差点を通過し、三叉路を右折 (所要時間30分)

### ～懇親会～

18:30～20:30  
懇親会 (大牟田駅周辺を予定)  
定員30名

※参加希望の方は、下記の問い合わせ先の細谷までメールで事前にご連絡ください。先着順に参加を受け付けます。

#### ◆問い合わせ先◆

九州大学 持続可能な社会のための決断科学センター 細谷忠嗣  
メール: tadatsugu.hosoya.848@m.kyushu-u.ac.jp

